

H20年度 歴文税タイムズ

～歴史と文化の環境税の使いみち～

(実施事業)



「ゆめ」です



「未来」です

税務課 歴史と文化の環境税推進係

平成21年7月更新

太宰府ブランド創造協議会事業

《決算額》【全体事業費 2,000千円】
（うち充当額 1,500千円）

太宰府観光協会、太宰府市商工会、太宰府天満宮及び太宰府市の四団体で組織した「太宰府ブランド創造協議会」を平成17年4月に立ち上げ、九州国立博物館の開館を契機として、観光や産業の振興の観点から、新たなブランドの確立に向けた調査・研究や事業を展開します。



（「古都の光」観世音寺）



（「古都の光」幹線道路）

【H20年度事業概要】

9月25日に「太宰府 古都の光」事業を実施。門前町周辺のみでなく、観世音寺、戒壇院、水城跡まで拡大し、地域住民やボランティアグループを巻き込みながら取り込むことができました。



（「古都の光」太宰府天満宮）



臨時駐車場設置事業

《決算額》【全体事業費 2,478千円】
 (うち充当額 2,000千円)

交通渋滞を緩和する観点から、観光客等の駐車需要の大きい時期や場所に臨時駐車場を設置します。

【H20年度事業概要】

正月3が日に市内6ヶ所(市役所、太宰府小学校、水城小学校、学業院中学校、関屋・洗出高架下、福岡県立看護専門学校跡地)にパークアンドライド用駐車場を設置しました。



臨時駐車場看板



臨時駐車場 (看護学校跡地)



臨時駐車場看板



臨時駐車場 (水城小学校)

仮設トイレ設置事業

《決算額》【全体事業費 1,680千円】
（うち充当額 1,680千円）

年末年始の観光需要が大きく交通渋滞が集中して発生する時期に、市内の幹線道路周辺に仮設トイレを設置します。

【H20年度事業概要】

市内5ヶ所(学業院中学校横、大宰府政庁跡、内山、太宰府天満宮第2駐車場、上宝満橋)に臨時トイレを設置しました。



臨時トイレ（大宰府政庁跡）

花いっぱい運動

《決算額》【全体事業費 1,000千円】
（うち充当額 1,000千円）

まちぐるみ花いっぱい運動を推進するため、ボランティア団体への助成や史跡地の保存と活用の一環として観世音寺や水城跡にコスモスを植栽するなど、市民及び来訪者のやすらぎの場を創出します。

【H20年度事業概要】

水城跡や観世音寺などの史跡地に菜の花やコスモスを植えました。



コスモス（水城跡）



コスモス（観世音寺）



菜の花（水城跡）

門前町美化推進事業

《決算額》【全体事業費 300千円】
（うち充当額 150千円）

多くの観光客が訪れる太宰府天満宮門前町周辺について、観光客へのもてなしの一環として、市民をはじめボランティア団体との連携を図りつつ、ごみの清掃や排出抑制の啓発を図っています。

【H20年度事業概要】

太宰府天満宮門前町周辺の美化作業

大晦日及び正月3が日に実施。



(美化作業風景)

幹線道路周辺美化推進事業

《決算額》【全体事業費 1,683千円】
（うち充当額 850千円）

市民をはじめ、観光客などの来訪者が利用する幹線道路周辺について、美化推進事業のきめ細やかな展開を図るため、環境美化ボランティア団体を育成しながら、散乱ごみ清掃などの環境美化を推進します。

【H20年度事業概要】

幹線道路美化（毎月3路線）

幹線道路における散乱ごみの回収や草取り等作業の委託事業を実施した。

- ・5, 9, 10, 11, 1, 2, 3月・・・5路線、月5日
（第1週に原則4人で実施）
- ・4, 6, 7, 8, 12月 ……4路線、月4日



（幹線道路美化作業①）



（幹線道路美化作業②）

『太宰府発見塾』推進事業

《決算額》【全体事業費 1,587千円】
 (うち充当額 786千円)

市内の歴史・文化遺産、自然、産業、祭り等を通して太宰府の価値を再発見することを目的として、「太宰府発見塾」を開催します。

また、「太宰府市まるごと博物館」の様々な取り組みへの参画を推進します。

【H20年度事業概要】

- ①「太宰府発見塾」卒業生の活動支援
 - ②「太宰府発見塾」第三期生の育成
 - ③「坂本」「自然」「山城」をテーマにフィールドワークショップを開催
 - ④九州国立博物館にて公開講座を開催
- ・9月末までに3回の講座を開催。
 - ・10月9日(木)に九州国立博物館ミュージアムホールにて公開講座を開催。
 - ・「坂本」「自然」「山城」をテーマに塾生が自主的に太宰府の歴史を発見し、平成21年2月にそれぞれのグループの活動報告を行います。



太宰府発見塾（開塾式）



(ワークショップ研究)

史跡地ライトアップ事業

《決算額》【全体事業費 1,315千円】
（うち充当額 1,315千円）

年末年始に、観世音寺、戒壇院の境内の文化財をライトアップし、太宰府の魅力を広くアピールします。

【H20年度事業概要】

12/30、31に観世音寺、戒壇院をライトアップ



(観世音寺ライトアップ)



(戒壇院ライトアップ)

史跡地保存活用整備事業

《決算額》【全体事業費 20,000千円】
（うち充当額 3,250千円）

特別史跡水城跡は、太宰府市の西の玄関口に位置し、現在においては、遺跡の価値だけではなく、福岡都市圏の中で太宰府跡や大野城跡とともに貴重な緑地を形成している。水城跡を保存活用するための整備をすることにより、多くの人達に水城に触れていただき、史跡散策はもとより、豊かな緑の中でさまざまな活動を行うことで、憩い、癒し、リフレッシュのできる場を提供するものであり、あわせて文化財保護の意識を普及するものです。

【H20年度事業概要】

特別史跡水城跡東門周辺区域環境整備

- ①多目的広場トイレ整備
- ②水城跡土塁内の破損箇所、植生調査等

- ・①については、11月末に設置し12月から運用開始（男性用大小各1基、女性用1基、身障者用1基を設置）。
- ・②については、業務発注済であり、調査実施に向け準備中。



水城跡(第2広場トイレ)



水城跡(第2広場)

史跡地保存管理事業

《決算額》【全体事業費 13,819千円】
（うち充当額 3,000千円）

太宰府市の約15%を占める史跡地の維持管理を行い、市民及び来訪者に親しまれる空間をつくる。

【H20年度事業概要】

9月末までに、整備地及び未整備地共に2回から3回の草刈りを完了。



（史跡地の草刈）



（史跡地の草刈）

施設整備・改修補助金

駐車場協会に補助金を交付し、来訪者へのもてなしに充てる事業です。今のところ、車椅子の配置や花を飾るなど、来訪者が快適になるような案が検討されています。

【H20年度実施予定内容】

- ・太宰府市観光駐車場協会へ補助金交付
- ・平成20年度に補助金でうちわ、駐車場マップを作成されています。

《決算額》【全体事業費 4,650千円】
（うち充当額 4,650千円）



(うちわ)



(観光マップ)

事務費

《決算額》【全体事業費 336千円】
（うち充当額 336千円）

協働のまちづくりのための財源として、よりよいかたちとするために協議する委員会等を支援します。

【H20年度実施予定内容】

・昨年12月の運営協議会において、本年度から、年2回実施することとしました。

そこで、7月に、19年度実施事業報告として現地視察を行い、太宰府を肌で感じていただきながら、実施事業について検証していただきました。

12月には、20年度実施事業進捗状況の報告と、21年度の実施事業計画案について協議していただきました。



（平成20年7月17日運営協議会現地視察）



（平成20年7月17日運営協議会）

交差点交通誘導警備 (12月補正)

正月3が日の初詣客対策は以前から行ってましたが、3が日以降の初詣参拝も依然として多く、特に五条、梅大路、奥苑交差点などでは、交差点内の渋滞により、車がさばけなくなるといった事態に陥り、より一層渋滞を助長させている。このことから、1月10日から2月1日までの土日祭日に円滑な交差点の状態を保ち、各駐車場の満空情報を広報することを主目的として業務を行います。

【H20年度実施予定内容】

- ①警備本部の設置
- ②警備員の交差点配置

- ・太宰府駐車センター内に警備本部を設置(既設)し、各駐車場の駐車情報、各交差点の渋滞情報を提供するとともに、警備員を五条交差点、梅大路交差点に配置し、適宜最適な交差点へ移動し、交差点整理と、駐車場の満空情報を広報する。

《決算額》【全体事業費 1,800千円】
【うち充当額 1,800千円】



(五条交差点)

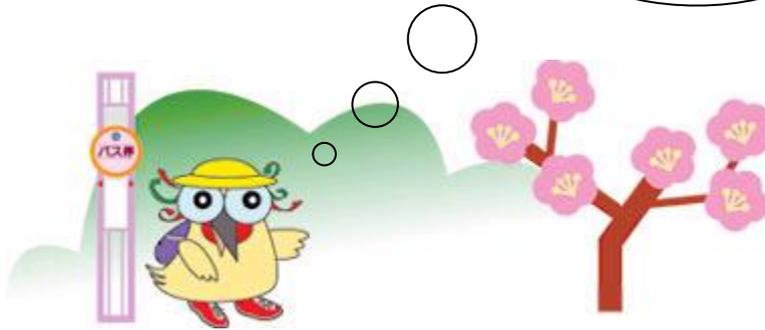


(五条交差点)



(梅大路交差点)

まほろば号は、ワンコイン(100円均一)運賃で市内の公共施設や観光名所・旧跡、駅を循環し、高齢者や体の不自由な人にも楽に乗り降りできるバスです。
太宰府においでの際は、是非ご利用ください。



ご利用については、市のホームページをご覧ください。



コミュニティバスまほろば号

【問合せ】

太宰府市 市民生活部 税務課 歴史と文化の環境税推進係
☎092-921-2121 (内線380)